

被害と加害を防ぐ家族と少年のサポート・システムの構築

私たちは、平成 21 年秋より、社会技術研究開発事業の研究開発プログラム「犯罪からの子どもの安全」の研究プロジェクトとして、「被害と加害を防ぐ家族と少年のサポート・システムの構築」をテーマに研究を行っております。

特に生物学的な脆弱性のある発達障害・知的障害の少年は、成長過程で被害を受けやすく、その被害が非行や触法リスクに結びつきやすいといわれています。しかし、こうした知見を加害予防や再犯予防に活用していく取り組みは十分ではありません。少年たちの被害を予防し、非行や犯罪、再犯を予防していくサポート・システムを構築していくことが必要であると思われまます。

今年度のセミナーでは、さらなる実態把握と具体的な支援プログラムの実施に向けて進展している状況を報告させていただきます。また、みなさんとともに実際の支援における課題の検討も行いたいと思います。ぜひご参加ください。

【主なプログラム】

- | | |
|-----------------|---|
| 18 : 00～18 : 05 | はじめに 辻井正次（中京大学教授） |
| 18 : 05～18 : 35 | 高柳伸哉（浜松医科大学助教）
「発達障害と非行—施設における実態と介入—」 |
| 18 : 40～19 : 10 | 堀尾良弘（愛知県立大学准教授）
「触法少年及び一般青少年の被害状況実態把握」 |
| 19 : 15～19 : 45 | 笹竹英穂（至学館大学教授）
「保護司対象の発達障害研修会について」 |
| 19 : 45～19 : 55 | 質疑応答 |
| 19 : 55～20 : 00 | 終わりに 辻井正次 |

【日時】 2012 年 1 月 26 日（木）

18 : 00～20 : 00（受付開始 17 : 45～）

【会場】 愛知県産業労働センター（ウインクあいち） 10 階中会議室 1003

住所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL : 052-571-6131 FAX : 052-571-6132

【参加費】 無料

【定員】 最大 80 名

（事前申し込みは必要ありません。先着順とさせていただきます）

【問い合わせ先】

浜松医科大学子どもこころの発達研究センター

セミナー専用 E-mail アドレス : kodomonokokoro2010@yahoo.co.jp

【主催】 浜松医科大学子どもこころの発達研究センター

【共催】 特定非営利活動法人アスペ・エルデの会

中京大学 現代社会学部 辻井研究室

至学館大学 健康科学部 笹竹研究室

愛知県立大学 教育福祉学部 堀尾研究室

【後援】 科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター

【アクセス】

電車をご利用の場合

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より徒歩約2分

お車をご利用の場合

名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分

駐車場収容台数 123台

【地図】（Google map より引用）

